

「関東～九州間速達ルート輸送能力の増強」について

～九州行きの臨時貨物列車を運転します～

平成26年9月24日
日本貨物鉄道株式会社

昨今、トラックドライバー不足等により、鉄道へのモーダルシフトの流れが高まりをみせており、九州向けについても全国からの輸送需要が非常に高くなっています。

当社では、今般、この需要の高まりに対応するため、四半期計画により九州行きの臨時貨物列車の運転を行います。

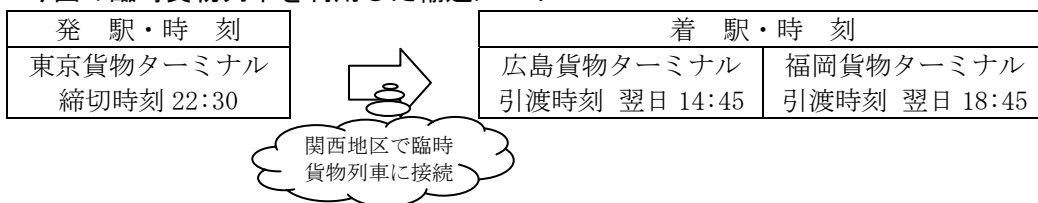
この臨時貨物列車と、従来より運転している東京貨物ターミナル駅（東京都品川区）発吹田貨物ターミナル駅（大阪府吹田市）着の貨物列車を接続することにより、関東～九州間において、最もご利用の多い貨物列車とほぼ同等の時間での輸送が可能となるとともに、需要が高い時間帯（東京発深夜、福岡着夜間）の輸送能力が増強されます。また、併せて関東～広島間の輸送能力も増強されます。

1. 臨時貨物列車概要

列車番号	発 駅 発時刻	停車駅 着時刻	着 駅 着時刻	運転日	輸送力
9061	吹田(夕) (大阪府) 6:28	広島(夕) (広島県) 12:02	福岡(夕) (福岡県) 18:33	10月2日より *詳細な運転日については別途ご案内いたします。	福岡(夕)行 コンテナ車 17両 12ftコンテナ85個 広島(夕)行 コンテナ車 5両 12ftコンテナ25個

※ 「(夕)」は「貨物ターミナル」の略

2. 今回の臨時貨物列車を利用した輸送ルート



(参考) 関東～九州間で最もご利用の多い貨物列車

列車番号	発 駅 締切時刻	着 駅 引渡時刻	輸送力
1051	東京(夕) (東京都) 22:58	福岡(夕) (福岡県) 18:27	福岡(夕)行 コンテナ車 26両 12ftコンテナ130個

※ 「(夕)」は「貨物ターミナル」の略